

# 白馬村の貴重な資源

## 唐松沢氷河と白馬連峰の雪渓を学ぼう！

2019年に唐松沢雪渓が日本国内で7番目となる現存氷河であることが確認されました。  
2020年以降も新潟大学等と連携して不帰沢・杓子沢・白馬沢の氷河調査を実施しています。  
白馬村では、氷河を地域の貴重な資源と捉え、観光や教育に活かしていくことを目的として、  
次のとおり氷河に関する学習会を開催します。お気軽にご参加ください。

10月30日（金）14:30～16:00（14時開場）

### 白馬岩岳山頂スカイアーク

\*晴天時にはマウンテンハーバーから唐松沢氷河を見ることができます。

\*荒天時はウイング21で開催する可能性があります。

**参加無料** — ゴンドラ料金は参加者の負担となります。

\*白馬村・小谷村在住者は500円で往復乗車可能です。

運転免許証など住所を証明できるものをご提示ください。

**要事前申込** — 定員（80名）に達し次第参加申込を締切ります。

\*ながの電子申請サービスまたは電話・FAX・電子メールによりお申込みください。



申込フォーム

#### ■お申し込み・お問い合わせ

白馬村教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課

TEL：0261-85-0726 / FAX：0261-85-0723

E-mail：sports@vill.hakuba.lg.jp

#### ■主催：白馬村、新潟大学

■協力：白馬山案内人組合、長野県北アルプス地域振興局、

大町山岳博物館、白馬観光開発株式会社、白馬村観光局